



## 日興グラビティ・ファンド

### ファンドの概要

**設定日** 2012年9月21日  
**償還日** 2022年8月29日  
**決算日** 毎年8月28日  
 (休業日の場合は翌営業日)  
**収益分配** 決算日毎

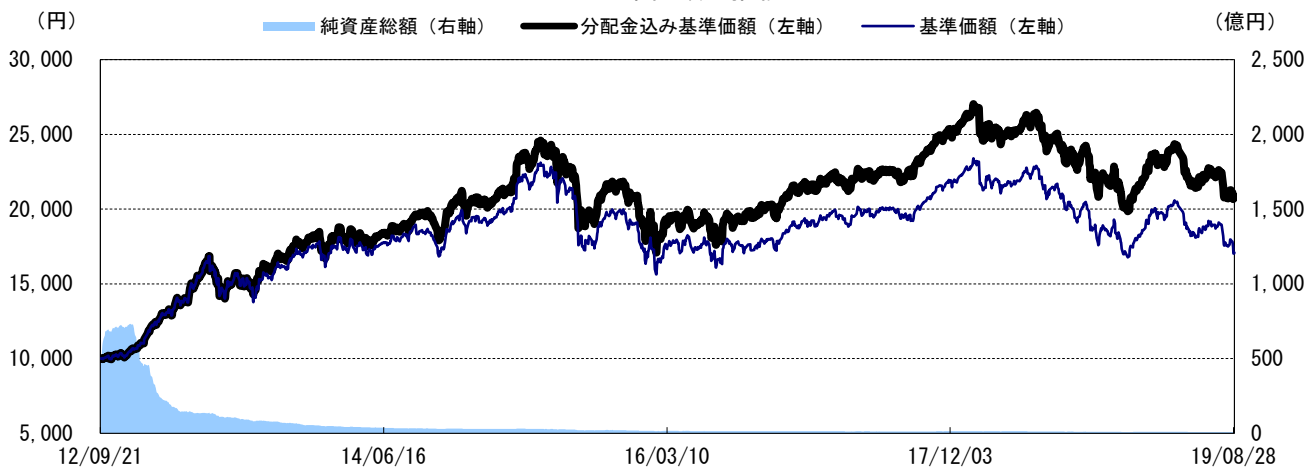
### ファンドの特色

- 『グラビティ (引力)』効果により企業収益の拡大が期待される、日本を含むアジアの企業の株式に投資します。
- 日興アセットマネジメントが『グラビティ理論』を活用して算出した国別配分比率を参考に、フィデリティが最終的な国別配分を決定します。
- 個別銘柄の選定は、フィデリティが現地に密着した綿密な企業調査を活かして行ないます。

### 運用実績

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。  
 ※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。  
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

#### <基準価額の推移>



※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。  
 ※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。  
 信託報酬の詳細につきましては、後述の「手数料等の概要」をご覧ください。

基準価額 : 17,093円  
 純資産総額 : 7.66億円

#### <基準価額の騰落率>

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
-7.16%	-4.43%	-11.47%	-12.60%	6.70%	108.30%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。

#### <資産構成比率>

グラビティ・エクイティ・ファンド クラスA	96.9%
マネー・アカウント・マザーファンド	0.1%
現金その他	3.0%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。  
 ※直近の追加設定が計理処理上、純資産総額に反映されないことなどにより投資先ファンドの比率が100%超となり、「現金その他」の比率がマイナスになることがあります。

#### <分配金実績 (税引前)>

15・8・28	16・8・29	17・8・28	18・8・28	19・8・28
500円	500円	500円	500円	500円

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## ＜基準価額騰落の要因分解＞

前月末基準価額	18,951円	
当月お支払いした分配金	-500円	
要 因	株 式	-855円
	日本	-431円
	中国	-106円
	韓国	-45円
	香港	-124円
	台湾	35円
	インドネシア	-44円
	シンガポール	-25円
	インド	-2円
	タイ	-71円
	フィリピン	-19円
	マレーシア	-23円
	イギリス	0円
	その他	0円
	為 替	-450円
	中国	-171円
	韓国	-81円
	香港	-24円
	台湾	-46円
	インドネシア	-46円
シンガポール	-18円	
インド	-9円	
タイ	-9円	
フィリピン	-33円	
マレーシア	-13円	
イギリス	0円	
その他	0円	
そ の 他	-53円	
小 計	-1,358円	
当月末基準価額	17,093円	

※左記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。  
傾向を知るための参考値としてご覧ください。  
※実質的な投資先の国に分類して計算しています。

## グラビティ・エクイティ・ファンド クラスAのポートフォリオの内容

※FIL インベストメント・マネジメント(香港)・リミテッドより提供された情報です。グラビティ・エクイティ・ファンド クラスAの数値です。

## ＜資産構成比＞

株式	98.5%
うち先物	0.0%
現金その他	1.5%
合 計	100.0%

※比率は純資産総額比です。

## ＜国別構成比＞

国 名	比率
日本	29.1%
中国	25.3%
韓国	9.1%
台湾	8.2%
インドネシア	7.3%
香港	5.8%
フィリピン	4.2%
タイ	3.7%
シンガポール	3.3%
マレーシア	1.7%
ノルウェー	1.6%
その他	0.6%
合 計	100.0%

※比率は組入株式時価総額比です。  
※国名については、実質的な投資先の国に分類しています。

## ＜通貨別構成比＞

通 貨	比率
日本円	28.9%
香港ドル	22.6%
アメリカドル	10.1%
韓国ウォン	9.1%
新台幣ドル	8.1%
インドネシアルピア	7.3%
フィリピンペソ	4.2%
タイバーツ	3.7%
シンガポールドル	3.3%
マレーシアリングギット	1.7%
イギリスポンド	1.1%
合 計	100.0%

※比率は純資産総額比です。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## &lt;業種別構成比&gt;

業 種	比率
情報技術	24.0%
一般消費財・サービス	23.3%
資本財・サービス	15.5%
金融	13.6%
情報通信・サービス	5.2%
ヘルスケア	5.0%
素材	5.0%
生活必需品	3.6%
エネルギー	2.0%
公共事業	1.7%
不動産	1.4%
合 計	100.0%

※比率は組入株式時価総額比です。

## &lt;時価総額別構成比&gt;

時 価 総 額	比率
10億米ドル未満	50.8%
10億米ドル超100億米ドル未満	31.5%
100億米ドル超	17.7%
合 計	100.0%

※比率は組入株式時価総額比です。

## &lt;株式組入上位10銘柄&gt;

(銘柄数 152銘柄)

	銘 柄	国 名	業 種	比率
1	UNIVERSAL ENTERTAINMENT /JPY/	日本	一般消費財・サービス	2.1%
2	CENTRAL AUTOMOTIVE PRODU /JPY/	日本	一般消費財・サービス	1.9%
3	CHINA MEIDONG AUTO HOLDI /HKD/	中国	一般消費財・サービス	1.8%
4	SOFTBANK GROUP CORP /JPY/	日本	情報通信・サービス	1.7%
5	OPERA LTD-ADR	ノルウェー	情報技術	1.6%
6	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	中国	一般消費財・サービス	1.6%
7	CHINA PACIFIC INSURANCE /HKD/	中国	金融	1.4%
8	CLIPAN FINANCE INDONESIA /IDR/	インドネシア	金融	1.4%
9	FASTFOOD INDONESIA PT /IDR/	インドネシア	一般消費財・サービス	1.4%
10	GMO INTERNET INC /JPY/	日本	情報技術	1.3%

※比率は組入株式時価総額比です。

※国名については、実質的な投資先の国に分類しています。

※個別銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄について、将来の組入れを保証するものではありません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## 運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

## ◎市場環境

8月のアジア株式市場は下落しました。米中貿易摩擦を巡る懸念が続いていることや、世界の景気見通しが悪化していることが投資家心理の重石となりました。中国株式市場は、関税がエスカレートしたことを受け、貿易戦争の激化に対する懸念を背景に下落しました。また米国のドナルド・トランプ大統領は、国家安全保障法を理由に、米国企業に中国からの撤退を命じることは可能だと述べました。しかし米国が中国の華為技術（ファーウェイ）に対する米一部製品の輸出禁止措置の猶予期間を90日間延長すると発表したことで、投資家心理が改善しました。政策面に関して言えば、中国の中央銀行が金利改革を実施し、これを受けて中国株式市場は下げ幅を縮めました。また中国国家発展改革委員会は、景気が減速する中、2019年に可処分所得を引き上げ2020年に消費を拡大する計画を打ち出すと発表しました。日本株式市場も値下がりしました。10年物米国債利回りが2年物国債利回りを下回することは景気後退のサインとされており、両年限の利回りが逆転した後、景気後退を示す兆しが見えてきていることが背景にあります。明るい面に目を向ければ、日本の安倍晋三首相とトランプ大統領は、貿易交渉の中核的な要素に関して原則的に合意しました。一方、香港株式市場は、現地の政情不安が続いていることへの懸念が重石となり、前月比マイナスで取引を終えました。韓国株式市場は、日本がスマートフォンやコンピューター・チップに使用される構成部品および素材の輸出に関して韓国を優遇対象国（ホワイト国）リストから除外したことを背景に下落しました。同国の輸出は9ヵ月連続で前年割れとなりました。インド株式市場は、経済成長への懸念が重石となり低迷しました。インドの第2四半期のGDP成長率は予想を下回ったものの、インフレ見通しは依然として健全な水準にあります。同国の中央銀行は当月、景気刺激策として主要政策金利を引き下げました。このほか、台湾株式市場は、貿易相手国である米中間の貿易摩擦の激化が重石となりました。全セクターが値下がりし、中でも素材および金融銘柄が最も軟調となりました。

## ◎運用概況

台湾のフレキシブルプリント回路基板（FPCB）メーカーを新たに組み入れました。同社はFPCB需要の拡大を背景に市場シェアを伸ばしています。同社の効率的な資本配分も好材料です。第5世代（5G）スマートフォンへのシフトは、液晶ポリマー（LCP）製品に投資してきた当社にとって有利と見ています。情報技術（IT）企業が集まるオフィス地区の魅力的な物件を有している不動産投資信託会社を新たに組み入れました。財産所得の拡大と賃料の上昇が同社に利益をもたらすと見ています。エネルギー・インフラ企業の組入比率を引き上げました。中国の石油輸入量の増加を背景に大幅な成長の余地が見込まれるほか、液化天然ガス（LNG）輸送船の増強も利益を押し上げています。日本のインターネット関連事業会社も組入比率を引き上げました。同社の中核である決済事業は成長を続けていますが、この決済事業にとっては社内でのアプリ開発事業もプラスに寄与すると見込まれます。反対に、中国の銀製品メーカーとアパレル企業は、投資テーマが実現したことを理由に売却しました。

## ◎今後の見通し

アジアは、実際の競争優位性、消費傾向の構造的変化、破壊的技術、改革に力を注ぐ政府の取り組みなどが支えとなり、魅力的な成長機会を提供し続けています。中国経済は減速しつつあるものの、世界的に見れば依然として魅力的です。政策決定者は、景気を安定化させるために景気刺激策を実施し、流動性を供給しています。中国は消費主導型経済に移行しつつあり、中産階級の台頭を背景に、製品やサービスの普及および高級化を促進しています。一方、日本企業は株主志向の経営を一段と強めているほか、コーポレートガバナンスの改善を重視するようになってきています。東南アジア諸国連合（ASEAN）では、人口動態や構造改革を背景に、インドネシアなどの市場に投資機会があると考えています。

銘柄選択が従来通りパフォーマンスの基本的な原動力です。引き続き、それぞれの長期的な成長見通し、資本収益率、経営陣の質と照らし合わせて株価が大幅に割安な企業を物色します。企業を評価する際は、これらの要素が時間とともにどのように変化するか注目します。中小型株の中には十分な調査が行われていない銘柄が比較的数量多く存在しており、その潜在価値を市場がまだ完全には認識していないため、こうした中小型株に注目しています。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## ■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2022年8月29日まで(2012年9月21日設定)
決算日	毎年8月28日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日が香港証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して8営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

## ■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

**購入時手数料** 購入時の基準価額に対し3.78%\*(税抜3.5%)以内  
\*消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。  
※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。

**換金手数料** ありません。

**信託財産留保額** ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

**運用管理費用 (信託報酬)** 純資産総額に対し年率1.9045%\*(税抜1.8125%)程度が実質的な信託報酬となります。  
\*消費税率が10%になった場合は、1.9275%となります。

信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率1.242%\*(税抜1.15%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率0.6625%程度となります。  
\*消費税率が10%になった場合は、1.265%となります。

受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。

**その他の費用・手数料** 目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。  
組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。

※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■委託会社、その他関係法人

委託会社	: 日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	: 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	: 販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ] <a href="http://www.nikkoam.com/">www.nikkoam.com/</a> [コールセンター] 0120-25-1404 (午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

**■お申込みに際しての留意事項****○リスク情報**

- ・投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- ・当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

**価格変動リスク**

- ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
- ・新興国の株式は、先進国の株式に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。
- ・公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

**流動性リスク**

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の株式は、先進国の株式に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

**信用リスク**

- ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

**為替変動リスク**

- ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

**カントリー・リスク**

- ・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

## ○その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様へ「日興グラビティ・ファンド」へのご理解を高めさせていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

## 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。